

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 11月 20日

事業所名 こぼんはうすくら 大阪阿倍野教室

保護者等数(児童数)24 回収数 13 割合 54.1 %

| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|--|--|---|---------------|-----|-------|--|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 11件 | 1件 | 件 | 1件 | | |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 10件 | 2件 | 件 | 1件 | ・理学療法士さんの児童発達支援での専門性を教えて欲しい。 ・毎回何人配置頂いているか分からない為。 | ・理学療法士にもプログラム案(体幹を鍛える等)を出してもらい、療育に取り入れています。 ・契約締結時や、個別支援計画作成の面接時等に、職員配置数について説明します。 |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 11件 | 2件 | 件 | 件 | 本人が分かりやすいと言っています。 | ありがとうございます。より過ごしやすい環境設定に努めていきたいと思えます。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 12件 | 1件 | 件 | 件 | 本人が過ごしやすいと言っています。 | ありがとうございます。より心地よく過ごせるよう、環境設定に努めていきたいと思えます。 |
| 適切な 支援の 提供 | 5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 12件 | 1件 | 件 | 件 | | |
| | 6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 11件 | 件 | 件 | 2件 | | |
| | 7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 11件 | 2件 | 件 | 件 | | |
| | 8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 11件 | 2件 | 件 | 件 | | 毎月実施しているプログラム会議では、プログラムが固定化されないように、過去に実施したプログラムを振り返りながら、立案をしております。 |
| | 9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 7件 | 件 | 4件 | 2件 | コロナ禍のためと認識しています。 | コロナのため実施できていませんが、コロナの状況を確認しながら、落ち着いたら実施していきます。 |
| | 10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 13件 | 件 | 件 | 件 | | |
| | 11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 11件 | 件 | 件 | 2件 | | |
| | 12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか | 5件 | 2件 | 4件 | 2件 | 他施設での参加の紹介はありましたが、当施設でもやって頂きたいです。 | 定期的に開催している、こぼんcafeと題した保護者会の中で、保護者さまが抱える困りごとに対して助言させて頂く場をもうけています。 |
| | 13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 8件 | 5件 | 件 | 件 | | |
| 保護者 への 説明等 | 14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 9件 | 1件 | 1件 | 2件 | | 個別支援計画見直し時やこぼんcafeの際に、助言ができるよう心掛けております。 |
| | 15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 7件 | 2件 | 1件 | 3件 | | こぼんcafeと題し、定期的に保護者会を開催しております。 |
| | 16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 12件 | 件 | 件 | 1件 | | |
| | 17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 11件 | 2件 | 件 | 件 | | |
| | 18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 11件 | 件 | 件 | 2件 | ホームページを見ていないため。 自己評価の結果の発信についてはよくわかりません。 | ホームページやSNS、お便り等で、情報発信しております。 自己評価の結果は、事業所内やホームページで公開しております。今後は、公式LINE等も使い、公開していきたいと思えます。 |
| | 19 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 13件 | 件 | 件 | 件 | | |
| | 非常時 等の 対応 | 20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 9件 | 件 | 件 | 4件 | 発生を想定した訓練実施については、よくわかりません。 |
| 21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | | 12件 | 件 | 件 | 1件 | | |
| 満足 度 | 22 子どもは通所を楽しみにしているか | 13件 | 件 | 件 | 件 | とても楽しみにしています。家以外で、安心して過ごせる大事な場所になっていると思えます。 | ありがとうございます。より安全に安心して過ごしていただけるよう、努めてまいります。 |
| | 23 事業所の支援に満足しているか | 12件 | 件 | 1件 | 件 | 悩みや困りごとに限らず、気軽に話すことができ、大変助かっています。いつもありがとうございます。 | ありがとうございます。今後も気軽に話して頂けるよう、努めてまいります。 |

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 11月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら 大阪阿倍野教室

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|--|---|----|-----|--|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 8件 | 件 | | |
| | 2 職員の配置数は適切であるか | 7件 | 件 | より手厚くお子さまをみる事ができるよう、国が定める基準よりも多く人員配置しております。 | |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | 7件 | 1件 | | 建物の構造上難しい部分があります。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | 8件 | 件 | | |
| 業務改善 | 5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 8件 | 件 | 毎月職員会議を実施し、業務改善に努めております。 | |
| | 6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 8件 | 件 | 保護者さまへ向けて、事業所評価に関するアンケートを実施しております。アンケート結果は所内で共有し、業務改善に繋げております。 | |
| | 7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 4件 | 2件 | 皆さまに見て頂けるよう、事業所の玄関の壁に掲示しておりますし、ホームページでも公開しております。 | |
| | 8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 6件 | 1件 | こぼんはうすさくらの本部(株式会社オークニ商事)の職員に、3か月に1回訪問してもらい、業務全般のスーパーバイズを受けております。 | 今後も定期的にスーパーバイズを受ける機会を設け、業務改善につなげていきたいと思っております。 |
| | 9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 8件 | 件 | 毎月研修会を実施し、職員の資質の向上に努めております。 | |
| 適切な支援の提供 | 10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | 8件 | 件 | 複数職員でお子さまの状態を見立てたうえで、児童発達支援計画を作成しております。 | |
| | 11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 6件 | 件 | | |
| | 12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 7件 | 件 | | |
| | 13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | 8件 | 件 | | |
| | 14 活動プログラムの立案をチームで行っている | 8件 | 件 | 毎月プログラム会議を実施し、職員全員で立案をしております。 | |
| | 15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 8件 | 件 | プログラム会議では、プログラムが固定化されないよう、過去に実施したプログラムを振り返りながら、立案をしております。 | |
| | 16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成している | 8件 | 件 | | |
| | 17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 8件 | 件 | 支援開始前の打ち合わせは、事前と直前に行い、内容や役割分担について確認はしています。 | |
| | 18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 7件 | 1件 | 支援終了後は片付け等があるため、打ち合わせは必ずできていないが、必要であれば翌日の朝礼で行っております。 | 支援の振り返りはできるだけ早いタイミングできるように、心がけていきます。 |
| | 19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 8件 | 件 | | |
| 20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | 7件 | 件 | | | |
| 関係機関や保証 | 21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 8件 | 件 | 多角的な視点でお子さまの状況を見る立場である、児童発達支援管理責任者がサービス担当者会議に参加しております。 | |
| | 22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている | 6件 | 件 | | 必要があれば、各関係機関と連携し支援していきたいと思っております。 |
| | 23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | 3件 | 2件 | | 現在は、医療的ケアが必要なお子さまをお預かりしておりませんが、必要があれば、関係機関と連携し支援していきたいと思っております。 |
| | 24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | 2件 | 2件 | | 現在は、医療的ケアが必要なお子さまをお預かりしておりませんが、必要があれば、適当な関係機関と連絡体制を整えていきたいと思っております。 |
| | 25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 7件 | 件 | 全てのお子さまの所属とはありませんが、支援内容等の情報共有と相互理解のため、連携を取っております。 | |

| | | | | | | |
|------------|----|--|----|----|---|---|
| 保護者との連携 | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 5件 | 2件 | | 情報共有については学校側が消極的な部分がありますが、連携がとれるよう引き続き働きかけていきたいと思っています。 |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 5件 | 2件 | | |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある | 2件 | 4件 | | コロナ禍のため実施できていませんが、コロナの状況を確認しながら、落ち着いたら実施していきます。 |
| | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している | 3件 | 2件 | 自立支援協議会子ども部会へは参加し、他事業所との連携を図っております。 | |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 8件 | 件 | | |
| | 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている | 4件 | 2件 | 定期的開催している、こぼれcaféと題した保護者会の中で、保護者さまが抱える困りごとに対して助言させて頂く場をもうけています。 | |
| 保護者への説明責任等 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 8件 | 件 | 契約締結時に、説明させて頂いております。 | |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 7件 | 件 | | |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 8件 | 件 | 個別支援計画の読み合せの場や保護者会で、保護者さまが抱える困りごとに対して助言させて頂く場をもうけています。 | |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 6件 | 1件 | 保護者会の中で、保護者さまが抱える困りごとに対して助言させて頂く場をもうけています。 | コロナ禍であるため実施頻度は少ないですが、コロナの状況を見ながら、今後は頻度を増やしていきたいと思っています。 |
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | 8件 | 件 | 相談を頂いたらお聞きし、それに対し必要であればその都度対応させて頂いております。 | |
| 非常時等の対応 | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 6件 | 1件 | 毎月お便りを発行し、配布しています。 | 毎月のお便り発行を、継続していきたいと思っています。 |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している | 8件 | 件 | | |
| | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 8件 | 件 | それぞれの障がい特性に合わせて、意思疎通を図っております。 | |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 2件 | 4件 | | |
| | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | 8件 | 件 | | |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 8件 | 件 | 災害を想定した避難訓練は定期的に実施しており、実施結果についてはSNSやお便りで周知させて頂いております。 | |
| | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している | 7件 | 件 | 契約締結時に、必ず確認をしております。 | |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 6件 | 1件 | | 当時事業所では、食事提供は行っておりません。 |
| 非常時等の対応 | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 8件 | 件 | 朝礼にて前日のヒヤリハットを共有を、毎月の職員会議の場で当月のヒヤリハット事例集を共有し、業務改善に努めております。 | |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 8件 | 件 | | |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 6件 | 1件 | | |